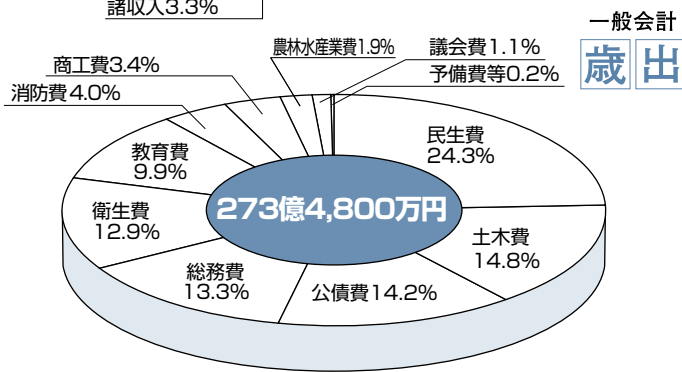
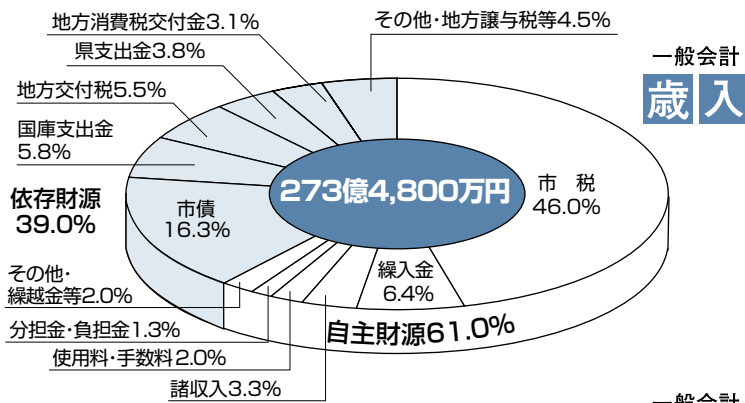


平成16年度一般会計予算 などを議決



3月市議会定例会は、3月2日から24日までの23日間の会期で開き、議案28件、請願1件、意見書案2件を審議しました。
平成16年度一般会計予算など、主な内容をお知らせします。



平成16年度

	予算額	対前年度比
一般会計	273億4,800万円	6.6%増
特別会計	1,037億2,740万円	13.2%減
企業会計	113億920万円	4.3%増
計	1,423億8,460万円	9.3%減

平成16年度特別会計・企業会計予算

会計別	予算額	前年度比
特別会計	国民健康保険事業	67億4,060万円 5.1%増
	老人保健	66億9,990万円 1.8%減
	介護保険事業	33億4,370万円 6.3%増
	モーターボート競走事業	817億7,500万円 16.5%減
	土地区画整理事業	21億5,090万円 9.3%減
	公共用地対策事業	3億7,070万円 75.1%増
	下水道事業	26億600万円 3.2%増
	三谷町財産区	3,640万円 12.7%増
	西浦町財産区	420万円 2.4%増
	企業会計	水道 収益的
水道 資本的		6億2,810万円 15.5%増
病院 収益的		84億8,760万円 4.0%減
病院 資本的		4億1,600万円 33.5%減

16年度予算

平成十六年度一般会計予算など十二会計予算は、二十四人の委員からなる予算審査特別委員会(委員長鈴木木八重久、副委員長小林武男)を設置し、審査しました。

審査は、三月十七日、十八日、十九日の三日間に渡り、慎重に行いました。

●一般会計予算

前年度比6.6%の増

一般会計予算は、総額二百七十三億四千八百万円の前年度比六・六%の増となっています。しかし、この増額分については、過去の

市債の借り換え分、他会計繰出金の増額に伴うもので、実質的な伸びではありません。

歳入の四六・〇%を占める市税は、個人・法人市民税合わせて八千六百万円の減、固定資産税で八千万円の増を見込み、その他市たばこ税の増など、市税全体では前年度並の百二十五億八千三百五十万円です。

歳入全体の財源構成は、市税、繰入金、諸収入などの自主財源が六一・〇%、市債、国・県支出金、地方交付税などの依存財源が三九・〇%となっており、自主財源が前年度と比べ三・四ポイント減少しました。平成十六年度の新規施策の主なものは、次のとおりです。

市制五十周年記念事業のため三千七百六十一万五千円が計上されました。その内訳は、「音楽のまち蒲郡」事業に二千万円、「地域の里づくり」事業に七百万円などです。

収納率の向上と滞納者数の減少、納税意識の高揚を目的とし、納税推進員を設